

ふじぎごぶん

第174号

2016年

1月号

いろがかわらないふじぎ

かわいい うさぎさん

さんがつきが はじまりました。
きょうも きょうとて、 おかあ
さんは、はやおきをして、いっし
ようけんめい おべんとうづく
りです。 ようちえんで、おべん
とうの じかんは、 いちばんの
たのしみですから。

「おかあさん、きょうの デザ
ー トは なあに？」

「うさぎさんの りんごよ。」

「わーい。みいこ、りんご だい
すき。かわいい うさぎさん
なっている！ あれっ、りんごを
おみずに いれるの？なんで？」
「これは、しおみずよ。りんごは
かわを むいて じかんがたつ
と ちやいろに なってしまう
でしょ。しおみずに つけると、
いろが かわらなくなるのよ。」
「ぶーん。」



みいこちゃん、ようちえんに お
はなしにいらしていた があきよ
うじゆに きいてみました。

「どうして、しおみずに つけると、
りんごの いろが かわらなくなる
のですか？」

「りんごの みには、くうきに で
あうと 『いろがかわるもの』が は
いっています。また、りんごには そ
れとは べつに いろが かわるの
を 『たすけるもの』も はいって
います。ちょっと ややこしいです
が くうきと このふたつが であ
うと いろが かわります。しおみ
ずは、みんなが であうのを じゃ
まするのです。レモンの しるでも、
ラップで くるんで くうきに で
あわせなくても いいです。ちなみ
に、いろが かわっても、おいしさ
や えいようは かわりませんよ。」
「そうなんです、わかりました！」

かんたん？ いがい？ ためしてみよう！
りんごのいろはなにがまもる？

しおみずのほかに、りんごのいろをかえないものはないかな？

おさとうはどうかな？

いろいろなジュースや

サイダー、コーラはどうだろう？

おしょうゆや、あぶらは？

こおりは？ おゆは？

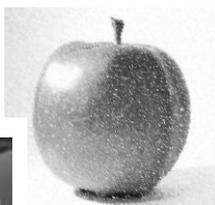
でも、あとでたべることは

かんがえてためさなくてはね。



クイズコーナー

① りんごはバラのなかまって、
ほんとう？



②

せかいでいちばん
りんごをつくっている
くにはどこ？

1. ちゅうごく
2. アメリカ
3. トルコ



やっぱりおいしい！

ユーキードーの ケーキ

おすすめはアップルパイ
パリッとした
パイきじのなかの
ジュシーなりんごが
じまんです。



みんなが みつけた ふしぎ

かたつむりは からの
おうちから おひっこし
するの？



みんなも みつけた
ふしぎ おしえてね

連載 よみきかせ ふしぎストーリー

シヤケの来る川 ⑦ ふたば幼稚園のお話
育った川に帰ってくるシヤケのお話をきいたみうちちゃんは、その日の夜、夢を見ました。その夢で、みうちちゃんは仲良しのちあきちゃんと水の中を歩いていました。どうやら川の中のようなのです。足の下には丸い石がごろごろしています。



「私たちは、シヤケだから、ちゃんと海にいかなくちゃ。」と、夢の中のちあきちゃんがいいます。みうちちゃんは川の中を歩きながら、上を見上げました。水の中からゆらゆらと青い空が見えています。何かがキラキラしていて、お日様かな、と思いました。するとその時、側を大きな魚がするりと泳ぎ過ぎで行きました。「ちあきちゃん、あれがシヤケよ。私たちはシヤケじゃないと思う。」

歩きながらちあきちゃんを見ると、ちあきちゃんはいつの間にか泳いでいます。「泳げるんだもん、ちあきもシヤケだよ。」ニコニコして、ちあきちゃんは得意そうです。みうちちゃんはスイミングスクールに通っていますが、まだ泳げま

最近気になる報告を読みました。「虐待など親から不適切な養育を受けて反応性愛着障害(RAD)になった子供の脳」とそうでない子供の脳に関する福井大の研究結果です。他人の表情から感情を読み取る際に

心と脳

働く部位の容積や、やる気や意欲などに関する部位の活動量に明らかかな差異があり、結果、褒められても心に響きにくいだろうというものです。褒め

せん。でも、そう言われると、シヤケのような気がして来て、手先でちよつと水をかいてみました。すると、すううつと体が前に進みます。「わっ、泳げる。」びっくりしてあたりを見回しました。川の中を、気持ちよさそうにみんなが泳いでいきます。川底には光が踊っていて、みんなの影や、みうちちゃんの影がよぎっていきます。

「ちあきちゃん、みんな海に行くの?」「そうそう、みうちちゃんもおいで。」水の中でもなんて明るいのでしょうか。まぶしいなあ；みうちちゃんはそう思っただけでした。「おはよう、みうちちゃん。」目を開くとお母さんの顔がありました。「あ、おかあさん。みう、いまシヤケだったの。泳げたの。すうつ、すうつとまっすぐ。」

「まあ・・・」お母さんは少し驚いたように目を見張って、にっこり笑いました。「素敵な夢を見たのね。さあ、用意して、今日はそのシヤケの旅立ちのお祝いに、みんなで行くのでしょ?」

ることで伸ばす治療の効果がでにくいわけです。私たちは虐待などで「心の傷」を受けると捉えませんが、人の「心」は「脳」に直結しています。「心」はいつか「癒せる」気がしますが、「機能」を「治す」のは相当

大変。脳は物理的な攻撃はもとより、暴言や恐怖、孤独や混乱などでも簡単に損傷を受けてしまう繊細な機構です。一方で修復も可能な逞しさもあるのが救いです。「心の傷」が精神論のみで解決できない理由は「脳」です。

今月の話題より

ちょっと変わった絵本の楽しみ方

リングが出てくるお話はいっぱいあります。でも、色止めに触れている絵本はさすがに少ない。「ばばあちゃんのアイスパーティー」(福音館) すりおろしリングを使ったアイスクャンディーの作り方のところに、レモンを混ぜるといいというアドバイスが。ついでにもう一冊ばばあちゃんシリーズ「むしばんのまき」(同) いろんなものを入れた蒸しパンはとってもおいしそうで面白そう。ぜひ、おうちで挑戦してみてくださいね。「あかいりんご」(同) いかにもおいしそうなるリング。でも、本当においしいのかな? 「くだもの」(同) いろいろな果物の姿と、どうやって食べるかが、美しい写実的な絵でシンプルに表現されています。「きょうのおべんとうなんだろう

な」(同) いっぱい遊んでああおなかすいた。動物たちと僕のお弁当、誰のお弁当にリングが入っているかな? 「いやいやえん」(同) 私でさえ子供のころに読んでもらった童話ですが、今回までリングの存在を忘れていました。後半、みんなで山登りをするときリングの森からおいしそうなるリングをもらいました。採りすぎはだめですよ。「12のつきのおくりもの」(同) かわいそうな継子のマルーシカ。いろんな用事を言いつけられます。冬の森に取りに行かされた最後の物がリング。「うさぎさんてつだってほしいの」(富山房) ふしぎなうさぎと女の子。お母さんへのプレゼントを探して森を歩き回ります。たわわに実るリングがおいしそう。「おたんじょうびのおくりもの」(教育画劇) とってもおいしかったので大切にとっておいたリング、さあ、どこにしまってしまったのでしょうか? ?